

2023年6月28日

学生及び教職員 各位

名古屋文化短期大学
教学課

生成系 AI（人工知能）の利用について

生成系 AI の急速な開発が進んでおり、社会における活用方法が検討される中、学びの場においても導入の方法が模索されています。便利なツールとして、適切な使用をすれば大変有用なものとなり得ます。

しかしながらこのような AI ツールには未熟な部分が多々あり、その活用には注意が必要です。不適切な使用により、他者の権利を侵害する等のトラブルに繋がる可能性があるため、学習や研究等への活用は下記の点に留意し、適切な使用を心がけてください。

なお、今後も国の定める方針に従い、継続的に見直しや検討を行ないます。

【注意点】

- 1、情報の正確性を確認する:** AI は大量の情報を学習するため、誤った情報を提供する可能性があります。生成されたテキストは必ずしも正確で信頼性があるとは限りません。生成された情報を確認するために、信頼できる情報源や文献を参照することが重要です。
- 2、氏名、個人情報の入力は慎重に:** 個人情報や機密情報等、入力した情報が意図せず流出・漏洩する可能性があるため注意してください。
- 3、文体や表現の適切性に注意する:** AI は大量のデータを学習することで文章を生成しますが、時には誤った表現や不適切な言葉遣いが含まれることがあります。生成されたテキストを注意深く読み、必要に応じて文体や表現を修正することが重要です。
- 4、倫理的な配慮をする:** AI の使用には倫理的問題も存在します。生成されたテキストが他人の知的財産権を侵害する、人種差別的な表現を含む、または他者を攻撃するなどの問題が生じる可能性があります。AI を使用する際には、倫理的な配慮を忘れず、適切な言葉遣いや行動を心掛けることが重要です。
- 5、適切な参照や引用を行う:** AI を使用して生成された情報やアイデアを使用する場合は、必要に応じて適切な参照や引用を行うことが必要です。さらにその情報を基にして、独自の考えや結論を加えることが重要です。自分の理解や知識を反映させることで、より深い洞察や論理的な結論を得る努力をしましょう。

【成績評価について】

生成系 AI の情報をそのまま使用したレポートや課題等は剽窃にあたります。生成系 AI の回答のみをそのまま使用していると認められた場合は、学生便覧に記載された「試験の不正行為」に該当すると見なします。その学期における全科目の成績を 0 点にする等の厳格な対応を行うことがありますのでご注意ください。

授業・課題等における生成系 AI の使用については、授業担当者の指示に従ってください。許可・指示の範囲内で、各注意点を意識して生成系 AI を活用して下さい。